

ポール・ウォーキング®

《REVITA-SERIES》

レビータ^{プラス}ポータブル+

取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。

本製品を正しく安全にご使用頂くためにこの説明書は必ずお読みください。またいつでもご覧頂けるように大切に保管してください。

※この取扱説明書の他に、説明書やタグが付属しているときは、それらも一緒に保管をお願いします。

本製品についてのお問合わせは下記宛にお願い致します。

株式会社 **シナジ**

〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1

TEL. 0267-67-3324 お客様係

効果的に歩くためのポイント!

はじめのうちは、1日15分週2~3回の軽いペースで、無理は禁物です。慣れてきたら徐々に時間とペースを増やしていきましょう。



■ かかとからつま先への重心移動



ご使用前に、次の注意事項を必ずお読みください。



危険！お取り扱い注意

- 1.本製品はポールウォーキング専用で設計・製造されています。用途により必要な性能が異なりますので、これ以外の用途には使用しないでください。転倒などの恐れがあります。

リハビリや高齢者の歩行補助等に使用する場合には、専門医の指導によりご使用ください。症状により患部を悪化させるおそれがあります。

- 2.ポールに全体重を掛けることはしないでください。
- 3.ラチェットピンがしっかりと掛かっていること、また各シャフトにジョイント部がしっかりと収まっていることを確認してください。
- 4.使用中、側溝のフタや、道路上の隙間などに先ゴムを挟まないようご注意ください。また、小石や段差のフチなどに先ゴムを乗せないでください。
- 5.滑り易い地面や、ぬかるみ、工事中の道路など、ウォーキングに適さない道路状況下では使用しないでください。
- 6.寄りかかったり、腰掛けたりする道具とし

て使用しないでください。

- 7.移動時（バス、電車内など）や保管時は、周囲の迷惑にならないように安全の確保をしてください。
- 8.振り回したり、他の人が危険な状態になるような行為はしないでください。使用中も前後の状況に配慮してご使用ください。
- 9.先ゴムにキズがあったり、すり減った時は、速やかに交換をしてください。その際は指定の専用部品をご使用ください。
- 10.雷の音が聞こえたり、落雷の恐れのある時は使用しないでください。
- 11.お子様の遊び道具にしないでください。

保守・点検について

- 1.使用前及び使用中にも本製品に異常がないか各部を十分に点検してください。その際、次のような状態を発見したときは使用しないでください。
 - シャフトのキズ、変形、ひび割れなど
 - 各パーツ（“主要各部の呼称”図参照）のゆるみ、亀裂、変形など

2. 使用後及び長期間使用しないときは、水分を拭き取り、よく乾燥させてから保管してください。そのまま放置すると、内部が錆び、強度劣化を早める原因になります。
3. 熱源の近く(ストーブなど)には置かないでください。グリップやストラップなどの変形したり、ヤケドをする恐れがあります。
4. 保管する時は直射光の当たらない、屋内の乾燥した場所に保管してください。

次の点にもご注意ください。

1. 使用時は樹木や草花などを傷つけないように配慮してください。
2. ベンジンやシンナーなどの有機溶剤をポールにつけないでください。性能が劣化し、色落ちすることがあります。
3. 破損後などの廃棄に際しては、各行政の指示に従い、不燃物として必ず分別廃棄してください。

お客様による修理、分解、改造は大変危険ですので、絶対にしないでください。

保証について

万一、お買い上げ頂いた製品に欠陥がある時は修理、または交換の補償をさせていただきます。ただし、お客様の不注意による取扱いや、間違った使用、火災、天災などによる損傷は保証の対象外となりますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

1. 補償期間はお買上げ後1年間です。この期間経過後は原則として、有料となります。
2. 破損品は補償の際に必要なとなりますので、捨てずに必ずお買上げ店へお持ちください。
3. 品質・機能については素材が経年変化し、5年程度で強度が低下することがあります。その後の使用はご注意ください。また、使用頻度により摩耗し性能が劣化します(使用している素材により異なる場合があります)。

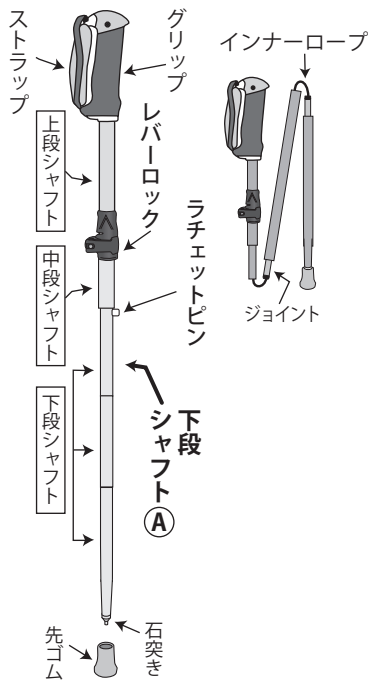
シャフトの折れや曲がりなどシャフトに関わる修理、交換は構造上できません。一本単位での別売りをご利用ください。

※詳細は弊社営業までお問合せください。

アフター・サービスについて

この製品や部品の修理等については、お買上げ店までお申し出ください。修理の際には改良品や同等の代替品を使わせて頂くことがあります。

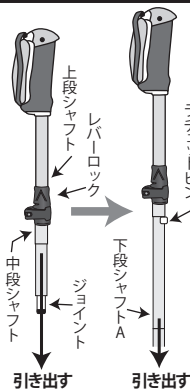
主要各部の呼称



組立方法

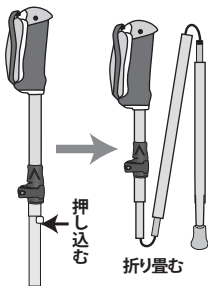
組立て方

- ① レバーロックを開き(解放し)、上段シャフトから中段シャフトを引き出し長さを決め、レバーを閉じる。
- ② 各ジョイントがそれぞれのシャフトにはまっていることを確認しながら、ラチェットピンがカチッと引っ掛かるまで下段シャフトAを引き出す。



折り畳み方

- ① レバーロックを開き、上段シャフトを縮め、レバーを閉じる。
- ② ラチェットピンを指で押し込み、各シャフトを折り畳む。



長さ調節方法

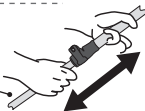
レバーロック

- ①レバー先端に指をかけ、矢印の方向にレバーが止まる場所まで開く。



- ②中段シャフトを伸ばし、長さを調節する。

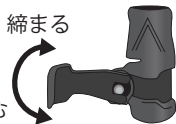
中段シャフト



- ③レバーを元の位置に戻し、シャフトを固定する。



固定強度の調節方法



シャフトが縮んでしまう場合は、レバーを完全に開けた状態で時計回りに回転させて調節します。

※レバーを回してゆるめすぎるとレバーパーツが外れる恐れがあります。



レバーロック注意事項

- 1.長さ調節後は、シャフトを十分に固定し、軸方向に圧縮力をかけて、シャフトが縮まないことを確認してからご使用ください。また、長さ調節の際に十分に締め付けて固定しても、シャフトが縮むことがあります。長時間歩行した時や大きな段差での使用時は、緩みやすいので、特にご注意ください。
- 2.使用時の状況に合わせ、使い易い長さには調節してご使用ください。極端に不適切な長さの状態を使用することは非常に危険です。
- 3.お子様や年配の方がご使用の際は、周囲の方が、シャフトが固定状態にあることを確認してください。

ご使用前には必ず固定強度を調節してください。